

国際公開講座2022 「日本を知り、世界を知る」

亀谷 学¹

はじめに

2013年度より、「文化の日は、弘前大学に行こう！」のキャッチフレーズとともに、11月3日に開催されてきた国際公開講座を、地域未来創生センターの共催により開催した。

1 背景と目的

国際公開講座「日本を知り、世界を知る」は、人文社会科学部の、特に人文学に関する教員の研究を、地域の方々にわかりやすく伝えることを目的として行われてきた。本年度は地域未来創生センターのプロジェクト事業として実施することはできなかったものの、前年度担当者を含めて多くの方々の協力を得て、開催することが可能となった。

2 実施内容

国際公開講座2022「日本を知り、世界を知る」は、2022年11月3日に弘前大学人文社会科学部多目的ホールにおいて、対面形式にて実施した。本年度のテーマは「知のダイバーシティを育む人文学」とし、昨年度に引き続き3名の人文社会科学部教員の講演を行った。当日の参加者は30名であり、講演内容がまとめられた資料集を配布した。

講演者と講演題目は以下の通りである。

〔講演1〕「昔からそう言う」とは限らない青森方言

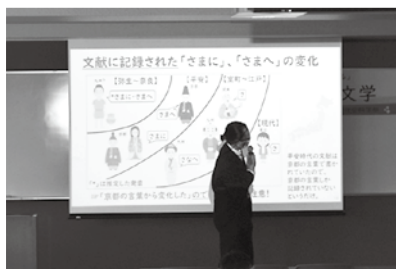
新永 悠人（弘前大学人文社会科学部・准教授）

〔講演2〕出稼ぎという働き方—青森県沿岸地域を事例に

葉山 茂（弘前大学人文社会科学部・准教授）

〔講演3〕ソクラテスとクリトン—ギリシア哲学がわたしたちに語りかけてくるもの—

今井 正浩（弘前大学人文社会科学部・教授）



¹ 弘前大学人文社会科学部

文化の日は弘前大学に行こう！

弘前大学人文社会科学部 国際公開講座 2022

日本を知り 世界を知る

「知のダイバーシティを育む人文学」

2022年11月3日 (木・祝)

弘前大学人文社会科学部棟4階 多目的ホール

13:00~16:10 (開場12:30)

- 13:00 開会の辞 弘前大学人文社会科学部長 飯島 裕胤
- 13:10 「昔からそう言う」とは限らない青森方言
弘前大学人文社会科学部准教授 新永 悠人
- 14:10 出稼ぎという働き方——青森県沿岸地域を事例に
弘前大学人文社会科学部准教授 葉山 茂
- 15:10 ソクラテスとクリトン
——ギリシア哲学がわたしたちに語りかけてくるもの——
弘前大学人文社会科学部教授 今井 正浩
- 16:00 閉会の辞 弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター長 李 永俊

申込み不要。ただし新型コロナウイルス感染対策のため、定員50名を超えた場合は入場をお断りする場合があります。

事前にご連絡いただければ、席を確保いたしますので、下記の連絡先までご連絡ください（電話対応は10/25以降）。

問い合わせ先：弘前大学人文社会科学部（亀谷） E-mail: kameya.m@hirosaki-u.ac.jp 電話：0172-39-3233

主催：弘前大学人文社会科学部 共催：弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター